

その他の医療保健業における通路を起因物とする死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
2	8~9	巡回健診先の2階休憩室にて、健診準備をしていたところ現場のフローリングの床半分に畳が敷いてあり、10cm程の段差で滑り、臀部から転倒してしまった。転倒の際、左腕をつき圧迫してしまった為、強い痛みがあり、病院を受診したところ骨折と診断され緊急手術のため、入院となった。	52~99	50
3	9~10	当社の業務請負先である5F病室で工作中、廊下にある作業用のカートに行こうとして廊下に出た際、足が突っかかり前に倒れ込み、左手肘を骨折した。	51~29	10
3	10~11	訪問ヘルパーとして、利用者宅から次の利用者宅へ自転車で移動中、植え込みの砂地にタイヤがはまってスリップし、右に倒れ、右ハンドルに右胸を強打した。	58~29	10
5	8~9	通勤中に医院の玄関先で滑り、転んでしまった。	50	1~9
6	15~16	執務中に事務室内を移動していたところ、机の脇に置いてあったダンボールに躓き、転倒した。転倒した際、手をつくことが出来ず、床に膝を強く打った。	56~29	10
6	14~15	自転車で出勤し、診療所ビルの裏口にある駐輪場に自転車を止め、診療所に向かおうと、両手に荷物を持ち、道路に出ようとしたところ、段差に気付かずに転んで負傷した。	58	1~9
7	15~16	営繕の作業場にて、故障したプリンターを修理中、誤ってプリンターのコードに躓き、背中から転倒し、腰を強打し負傷した。（第1腰椎圧迫骨折）	41	100~

				299
7	9~ 10	当院駐車場で散水の準備中、ホースに足が引っ掛かり受傷した。	49	1~ 9
9	13~ 14	当施設の駐車場に向かおうとした際、当施設の入っているマンションの1階通路が雨で床が濡れており、誤って滑り、頸部を挫傷したもの。	47	100 ~ 299
11	7~8	駅の自転車置場から駅改札口へ向かう歩道がきちんと舗装されておらず、でこぼこになっていたため足がとられて右足が外側にガクッとひねり、剥離骨折した。通勤途中ではない。	55	1~ 9
12	10~11	午前の当番業務を終えて帰宅するため職場敷地内の駐車場に向かっていたところ、駐車場のコンクリートが凍っていたため足を滑らせた。その際、仰向けに転倒し、自力では動けなくなった為、娘に連絡をして病院へ連れていってもらい診察を受けたところ、右大腿骨頸部骨折と診断された。	58	1~ 9

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to : https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_11.html